

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

# 2014年度 環境報告書

⑤丸五ゴム工業株式会社 品質保証部ISO推進課

# 目次

1. 企業理念
2. 丸五ゴム工業株式会社 環境方針
3. 環境への取組みの沿革
4. 環境管理組織
5. 2014年の主な取組みの実績
6. 廃棄物削減・リサイクル
7. 環境配慮製品の開発
8. CO<sub>2</sub>削減活動
9. 環境リスク予防活動
10. 従業員への啓蒙活動に力を入れています
11. 地域貢献活動

# 1. 企業理念

丸五ゴム工業(株)と全従業員は、

1. 顧客・仕入先・従業員・株主・銀行・地域社会に信頼していただける会社をめざし、仕事を通じて社会に貢献する。
2. 正々堂々と正道を歩むことを行動規範とする。
3. 独自性が高い商品開発とムダのないモノづくりを基盤に、進化・成長を続ける。

## 2. 丸五ゴム工業株式会社 環境方針

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

### 基本理念

当社は自動車用途を主とした工業用ゴム・樹脂製品を開発・製造・販売する企業として社会に貢献し続けたいと願っています。  
フレキシブルな思考を通して地球環境に配慮した価値ある製品を提供することにより、資源の有効活用、環境負荷の低減、環境汚染の防止に取り組みます。

### 行動指針

1. 環境目的・目標を定め、環境マネジメントシステムの監査を定期的 to 実施し、システムの継続的改善を推進します。
2. 環境法規制、条例、協定等を順守し、地域社会を大切にします。
3. 次の項目に主体的に取り組みます。
  - ① 環境配慮製品の開発・販売
  - ② VOC削減
  - ③ 産業廃棄物削減及びリサイクル
  - ④ 省エネルギー
  - ⑤ 物流の効率化
4. 環境方針は『環境カード』にて全従業員及びサイト内供給者に配付、周知するとともに、環境教育を進めます。  
また、環境方針はホームページ等で社内外にも開示します。

2010年9月1日

代表取締役社長

藤本達夫

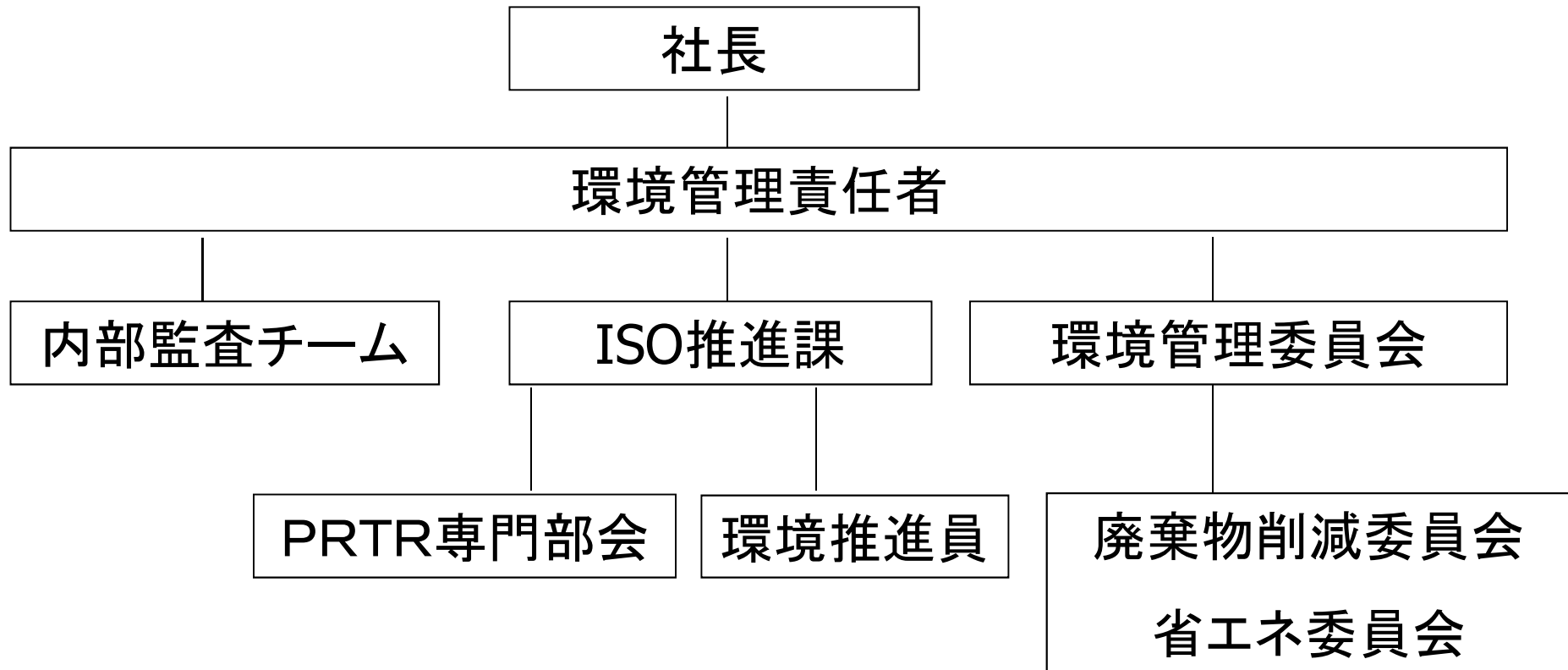
### 3. 環境への取組みの沿革

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

- 2002年 6月 ISO14001認証取得
- 2006年 9月 岡山県より、「岡山エコドライブ事業所」に認定される。
- 2008年10月 経済産業省が進める「CO<sub>2</sub>試行排出量取引スキーム」に参加
- 2009年 8月 本社工場 重油ボイラーから、CO<sub>2</sub>発生量の少ない都市ガスボイラーに更新
- 8月 本社工場・矢掛工場が岡山県より、「アースキーパーメンバーシップ会員」に登録される。
- 2010年10月 本社工場・矢掛工場が、岡山県より、「岡山エコ事業所ゼロエミッション事業所」に認定される。
- 2011年 8月 矢掛町と「丸五矢掛の森 森づくり協定」を締結
- 2012年 7月 国内クレジット「矢掛町における太陽光発電事業」でCO<sub>2</sub>183t を矢掛町より購入
- 2013年 6月 前年に引き続き、CO<sub>2</sub>103t を矢掛町より購入
- 2014年 2月 本社工場 出荷センター屋根に太陽光パネルを設置・稼働
- 4月 矢掛工場 樹脂工場屋根に太陽光パネルを設置・稼働

## 4. 環境管理組織



# 5. 2014年の主な取組みの実績

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

## (1) 産業廃棄物

項目	部門	目標	実績	達成度	今後の取組み
廃棄ゴム 削減 (実廃棄量)	本社工場	266トン以下	348トン	×	廃棄ゴムの全量有価物化 不良低減
	矢掛工場	456トン以下	577トン	×	廃棄ゴムの有価物化 不良低減
廃棄物 リサイクルの 推進	本社工場	埋立廃棄物削減	対前年 76%削減	○	汚泥のリサイクル率UP
	矢掛工場	発生廃棄物 リサイクル率 99%以上	100%	○	活動の維持継続

# 5. 2014年の主な取組みの実績

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

## (2) 環境配慮製品、省エネ、VOC削減、物流の効率化

項目	部門	取組み内容	達成度	今後の取組み
環境配慮 製品の 開発	防振技術部	リサイクル、軽量化製品の開発	○	
	ホース技術部	リサイクル、軽量化製品の開発	○	
	新規事業開発部	リサイクル、軽量化製品の開発	○	
省エネ	本社工場	電力・燃料使用量削減	○	
	矢掛工場	電力・燃料使用量削減	○	
VOC削減	本社工場	接着剤使用量削減	○	
	矢掛工場	トルエン使用量削減	×	トルエン使用の効率化
物流の 効率化	本社工場 矢掛工場	製品輸送の効率化	○	



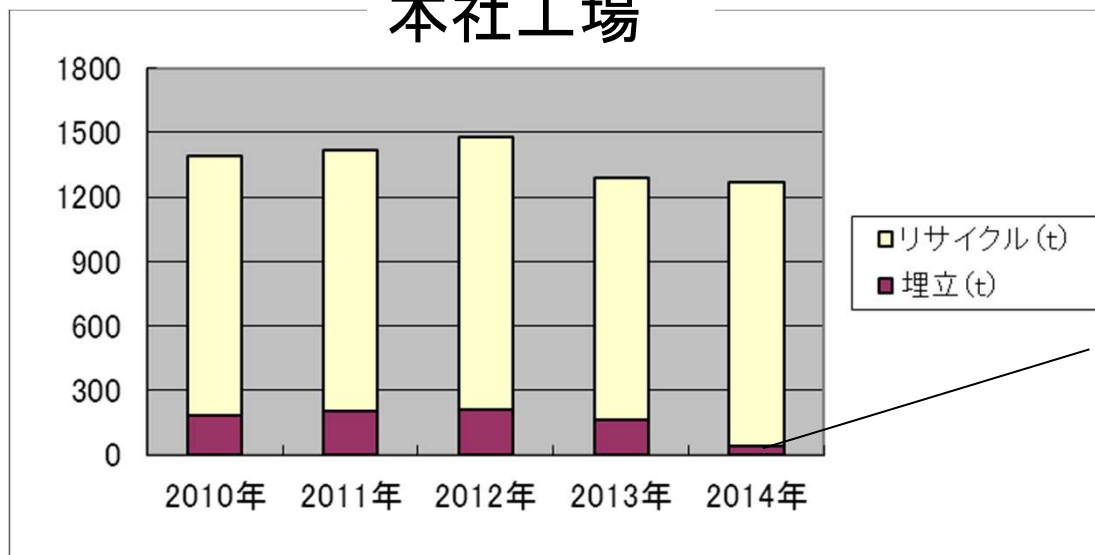
# 6. 廃棄物削減・リサイクル

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

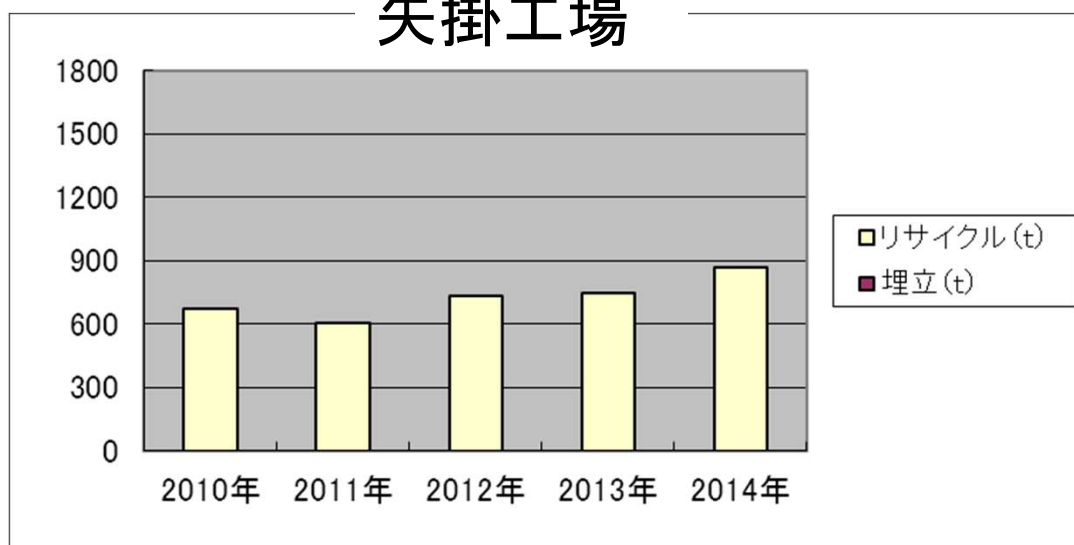
## (1) 産業廃棄物発生量の推移

### 本社工場



埋立量  
対前年76%減

### 矢掛工場



既に  
ゼロエミッション

# 6. 廃棄物削減・リサイクル

## (2) PCB廃棄物を全て処理完了しました

情熱企業 MOT2015

チーム丸五



本社工場(コンデンサ1台)2014.10.14



矢掛工場(コンデンサ8台)2014.10.14



本社工場(トランス1台、汚染ドラム)2015.2.17

法に基づき、厳重に保管していた  
PCB廃棄物を適正に処理を全て完了  
しました。

## 6. 廃棄物削減・リサイクル

### (3) 廃棄物教育



本社工場での教育の様子

まだ分別が不十分なケースもありますが、改善を続けます。

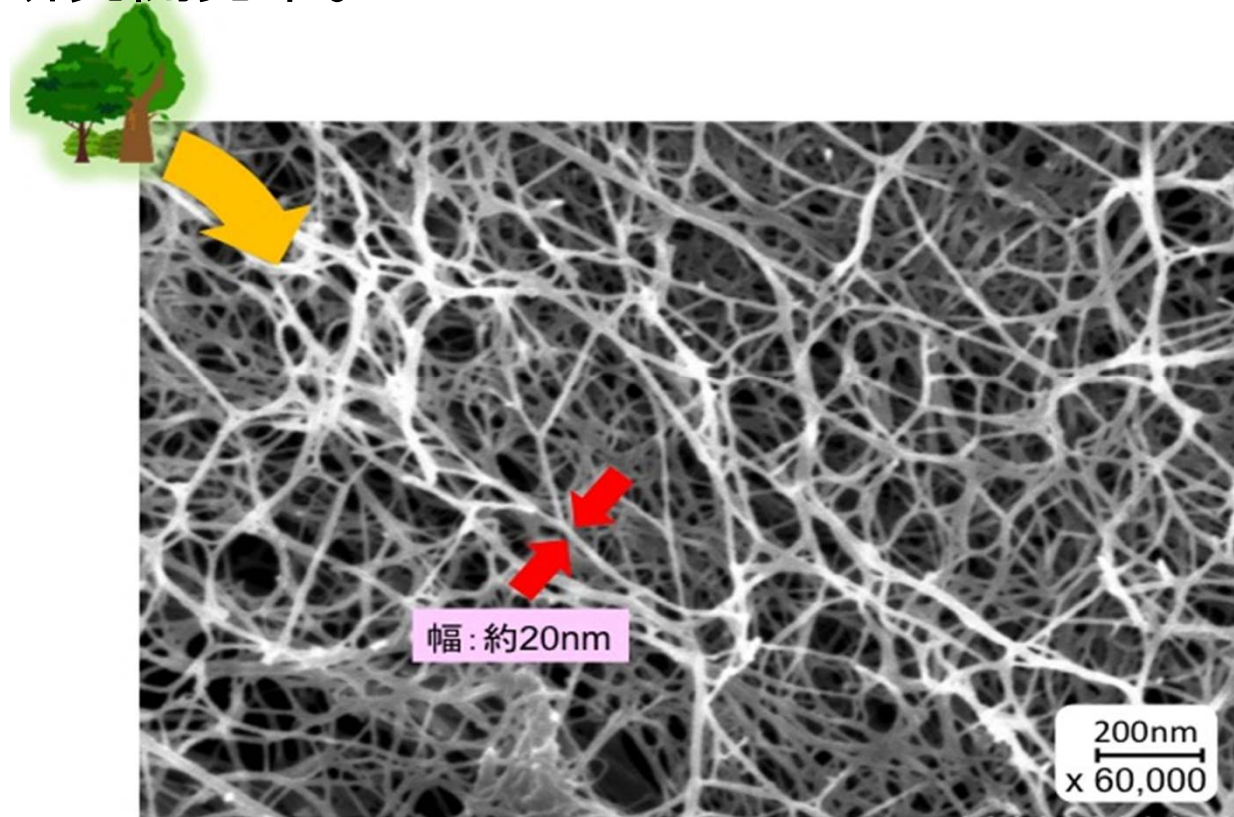
リサイクル・コスト意識を高めるため、

廃棄物の分別の重要性を従業員に教育しました。

## 7. 環境配慮製品の開発

### 新規事業開発部の取組み

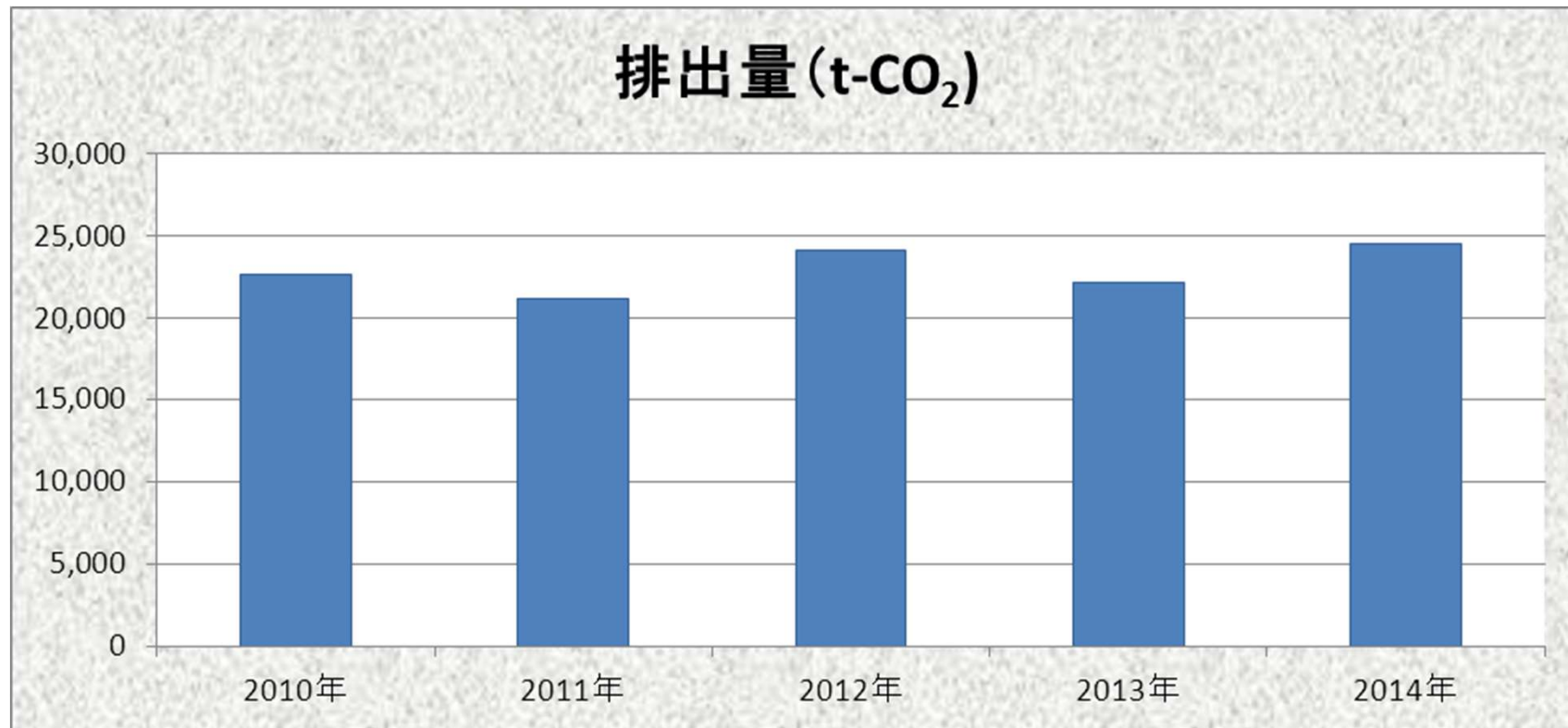
次世代の強化繊維と期待されているバイオマス由来のセルロースナノファイバー(CeNF)のゴムへの利用を研究開発中。



セルロースナノファイバーの観察事例 ナノセルロースフォーラムHPから引用

## 8. CO<sub>2</sub>削減活動

### (1) CO<sub>2</sub>排出量の推移



2014年は排出量が増えてしまいましたが、引き続き、省エネ活動でCO<sub>2</sub>削減に取り組んでいきます。

## 8. CO<sub>2</sub>削減活動

### (2) 太陽光発電を始めました

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

CO<sub>2</sub>を発生させない発電方法である、  
太陽光パネルを設置しました。



本社工場 出荷センター  
2014年2月発電開始



矢掛工場 樹脂工場  
2014年4月発電開始

## 9. 環境リスク予防活動

緊急時排水訓練を実施しました



矢掛工場での訓練の様子

一般排水経路に工程排水が流れてしまった場合を想定して、排水処理設備へポンプで送り、外部への流出を防止するための訓練を実施しました。

# 10. 従業員への啓蒙活動に 力を入れています

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

## 1.環境全員集会 毎年4月

環境管理責任者による従業員全員への環境講話

## 2.環境推進キャンペーン 毎年6月



環境全員集会の様子



# 11. 地域貢献活動

(1) 住民苦情には真摯に対応します

## 住民苦情件数の推移

	2012年	2013年	2014年
騒音	0	1	0
排水	0	0	0
臭気	0	0	0
計	0	1	0

# 11. 地域貢献活動

## (2) 地域清掃に積極的に参加しています

### 高梁川流域清掃、丸五矢掛の森

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

